

フルオープンまで



総合病院エリア

フルオープンまつい開催

「心ひとつ」「みんなで作ろう」を合い言葉に
耳原総合病院は2016年5月、地域交流ゾーンも兼ね備えグランドオープンします。
みみはら高砂クリニック、協和薬局のリニューアルオープンも合わせて
耳原総合病院の周辺で子どもから大人まで楽しめるイベントを開催します。

会場 ●耳原総合病院 ●みみはら高砂クリニック ●協和東公園 ●協和薬局
主催 耳原総合病院エリア フルオープンまつい実行委員会

総合病院、高砂クリニックの工事が順調に進む中、2月1日には、協和薬局がリニューアルオープンします。建設中の地域交流ゾーンのセミナーホールやレストランの詳細も決まり、1階から2階に上がる階段の壁に描かれる画の準備も画家の中島裕司先生によって順調に進んでいます。

同仁会グループと健康友の会みはらは、3つの竣工を祝う「耳原総合病院エリア・フルオープンまつい」を5月15日(日)に開催することを決めて、準備を進めています。今回はその前夜祭とメインステージの企画内容について報告します。

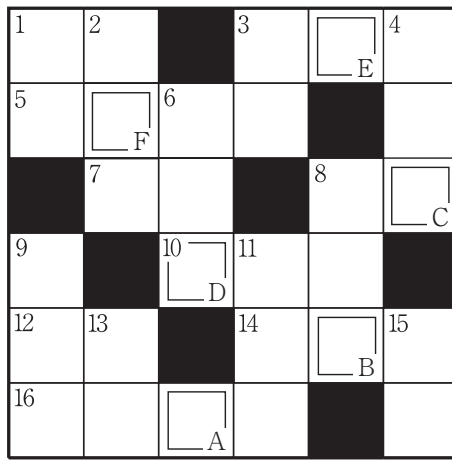
前日の14日(土)午後3時から、プレ企画として映画「ペコロスの母に会いに行く」の上映会を行います。原作者の岡野雄一さんの記念講演もまつり当日の15日(日)に行います。この映画は、漫画家の岡野雄一さんが母みつえさんや家族と約5年間同居する中で書き上げた作品を、人情喜劇で有名な森崎東さんが監督し映画化されたものです。キネマ旬報ベスト・テンで2013年の日本映画1位に輝くなど各地で激賞された映画です。

当日は、総合病院医療ゾーン、新高砂クリニック、新協和薬局、公園や駐車場なども利用しての大規模な「まつり」を計画しています。2期工事の目玉である「地域交流ゾーン」2階セミナーホール(みみはらホール)がメインステージです。メインステージでは先ほど紹介した岡野雄一さんのトークショーや笑福亭竹林さんの落語、パネルディスカッション、職員と友の会会員によって耳原病院の歴史を振り返る構成劇などの準備を始めています。

お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、
あて先/〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1
友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてにご郵送ください。
●しめきり/2016年3月9日(水)消印有効
●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を、賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



- タテのキー
- ① 揺り籠から○○場まで
 - ② アメリカへ行く
 - ③ ○○と罰
 - ④ 細かく刻んだ肉
 - ⑤ 元金と利息
 - ⑥ 白の書(つと)
 - ⑦ 建物で地盤面以下の階
 - ⑧ スケジュール
 - ⑨ なかなか○○な味だ
 - ⑩ 鈍足で競走はいつも○○

- ヨコのキー
- ① 平和の象徴の鳥
 - ② 震源が海底の場合起きる可能性あり
 - ③ 部屋の――を貼り替える
 - ④ ゴルフでアウトの対
 - ⑤ 地方○○、○○体
 - ⑥ 旅行に要する費用
 - ⑦ ○○をつぶす。○○が広い
 - ⑧ 徹頭――
 - ⑨ ある程度



●12月号の答「クリスマス」
●応募数/92通

川柳 福袋 女の闘志に 火をつける

長谷川良雄(中区八田北町)

俳句 暖冬の 布団日和に 気も晴れて

宮崎金次郎(西区草部)

*句を詠む時の情景や思いもお寄せください。
*俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2016年3月9日(水)です。
*特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

※余りに良い天気なので布団を干して気分も「すっ」としている所です。



会員さん紹介 ⑪



ふくいずみ支部 福本 豊子さん

は介護老人保健施設みはらで、デイサービスのボランティアもされました。平成15年に介護保険制度が始まるのを機に、ヘルパーの資格も取りました。また同年から昼食会のボランティアもされています。週1回金曜日に、約70食分を20人ぐらいで準備しています。

ふくいずみ支部では世話人として月1回のお茶会などを継続して開いたり、毎月40部の「とも」を配達したり、支部活動に貢献されています。鳳クリニックの健康まつりでは毎年手作りの小物などをバザーに出しています。これからも「自分のできることをやる」と抱負を語ってくださいました。



お茶会などで作った作品

政府が閣議決定した来年度予算案では、軍事費が初めて5兆円を超えました。その一方、社会保障費は約4千億円増えたものの財政健全化の名によって伸びは抑制されています。生命を守ることにお金をかけずに、生命を奪うことにお金をかける政府。軍事費の中には「未亡人製造機」の異名を持つオスプレイの購入費なども含まれます。

お金の使い道を見れば、今の日本がどの方向に向かっているのかが分かります。戦争法廃止を求める署名にご協力を。(上村)

編集後記